＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	温もりを感じる家
グループの名称	快適で安心な自慢の住まいを創る会
直近採択グループ番号	--

（グループ代表者）

代表者名	福島　正義　　代表者印
代表者所属先	西和不動産株式会社
代表者所在地	滋賀県栗東市上鈎459番地7
代表者電話番号	077-554-0880

（グループ事務局）

事務局事業者名	パナソニックリビング近畿株式会社 滋賀支店
事務局担当者名	木下　勝義　　印
事務局郵便番号	525-0031
事務局所在地	滋賀県草津市若竹町7-10　Act21-1F
事務局電話番号	077-599-5850
事務局FAX	077-599-5851
事務局担当者E-mail	kinoshita.katsuyoshi@jp.panasonic.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	温もりを感じる家
２．グループの名称(必須)	快適で安心な自慢の住まいを創る会
３．直近採択グループ番号(必須)	--
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	近畿2府4県（大阪・兵庫・京都・滋賀・奈良・和歌山）、及び隣接県（三重県、福井県、岡山、岐阜県）
５．結成年(必須)	2018　年
６．グループ代表者名(必須)	福島　正義
７．グループ代表者の所属先(必須)	西和不動産株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	滋賀県栗東市上鈎459番地7
９．グループ代表者電話番号(必須)	077-554-0880
１０．グループ事務局事業者名(必須)	パナソニックリビング近畿株式会社 滋賀支店
１１．グループ事務局担当者名(必須)	木下　勝義
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	525-0031
１３．グループ事務局所在地(必須)	滋賀県草津市若竹町7-10　Act21-1F
１４．グループ事務局電話番号(必須)	077-599-5850
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	077-599-5851
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	kinoshita.katsuyoshi@jp.panasonic.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	12	原木供給者には海外事業者を含みますが、念書取得が困難なため、本リストには記載しておりません
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	17	海外事業者を含みますが、念書取得が困難なため、製材工場・構成員の合法性証明をもって地域材の証明とします
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	8	
Ⅳ．プレカット	6	
Ⅴ．設計	2	
Ⅵ．施工	21	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	2	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		40	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	40	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	10	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		20	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	20	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	5	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		25	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	25	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	10	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		15	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	15	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	5	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	3	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	2	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	3	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	2	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		15	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	15	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	5	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		8	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	8	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	2	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		15	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	15	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	5	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		8	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	8	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	2	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	2	棟
			600	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟
				㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	事前にヒアリングを実施しており全グループ構成員へ最低1件の配分を前提とし、それ以上は申請確実件名を優先する。また採択数により先着順、抽選などを検討する必要がある

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）					
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）					
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）					
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）					
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	優良建築物型					
	採択棟数	棟	交付申請戸数	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	戸
	採択床面積	㎡	交付申請床面積	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給者には海外事業者を含みますが、念書取得が困難なため、本リストには記載しておりません

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
33	Ⅰ － 2	岡山県森林組合連合会		700-0866	岡山県岡山市北区岡南町2丁目5番地10号	086-222-7671
34	Ⅰ － 5	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1-1	0823-71-7141
44	Ⅰ － 13	株式会社九州木材市場		877-1231	大分県日田市大字三和2726-10	0973-24-3625
44	Ⅰ － 18	日田市森林組合		877-0076	大分県日田市大字庄手850番地の5	0973-23-5168
33	Ⅰ － 19	真庭木材市売株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾1番地	0867-42-0602
25	Ⅰ － 24	有限会社三ツ橋材木店		526-0059	滋賀県長浜市元浜町31-10	0749-62-0369
25	Ⅰ － 25	GREEN ROOM		522-0222	滋賀県彦根市川瀬馬場町２００	07-4928-9277
43	Ⅰ － 36	肥後木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2986-11	096-389-0022
38	Ⅰ － 38	八幡浜官材協同組合		795-0086	愛媛県大洲市成能字大地原甲510-5	0893-50-1250
28	Ⅰ － 48	株式会社山崎木材市場		671-2533	兵庫県宍粟市山崎町須賀沢990-1	0790-62-1008
40	Ⅰ － 89	浮羽森林組合		839-1401	福岡県うきは市浮羽町朝田381-5	0943-77-2158
44	Ⅰ － 92	株式会社ナンブ木材流通		877-1371	大分県日田市大字東有田2882-10	0973-22-4054
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
海外事業者を含みますが、念書取得が困難なため、製材工場・構成員の合法性証明をもって地域材の証明としま

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
33	Ⅱ － 3	院庄林業株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地の1	0868-28-2111
29	Ⅱ － 6	株式会社櫻井		639-3114	奈良県吉野郡吉野町丹治15-1	0746-32-0563
33	Ⅱ － 7	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209	0867-44-2695
34	Ⅱ － 8	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1-1	0823-71-7141
13	Ⅱ － 10	株式会社ザイエンス		100-0005	東京都千代田区丸の内2丁目3番2号	03-3284-0501
44	Ⅱ － 17	株式会社小田製材所		877-0082	大分県日田市日ノ出町131	0973-23-8195
33	Ⅱ － 20	鳥越工業株式会社		719-3224	岡山県真庭市目木1813-1	0867-42-0613
44	Ⅱ － 21	材稔木材株式会社		877-1351	大分県日田市大字西有田1302番地の1	0973-22-6042
25	Ⅱ － 24	有限会社三ツ橋材木店		526-0059	滋賀県長浜市元浜町31-10	0749-62-0369
25	Ⅱ － 25	GREEN ROOM		522-0222	滋賀県彦根市川瀬馬場町２００	07-4928-9277
38	Ⅱ － 38	八幡浜官材協同組合		795-0086	愛媛県大洲市成能字大地原甲510-5	0893-50-1250
43	Ⅱ － 39	ランバーやまと協業組合		861-3544	熊本県上益城郡山都町杉木474-1	0967-72-3550
28	Ⅱ － 48	株式会社山崎木材市場		671-2533	兵庫県宍粟市山崎町須賀沢990-1	0790-62-1008
28	Ⅱ － 49	株式会社大野製材所		671-2113	兵庫県姫路市夢前町古知之庄198番地	079-336-1362
40	Ⅱ － 87	有限会社東部産業		839-1333	福岡県うきは市吉井町富永1779-1	0943-75-4775
44	Ⅱ － 88	有限会社安心院製材所		877-0052	大分県日田市大字高瀬27	0973-22-2304
38	Ⅱ － 91	菊地木材株式会社		797-0035	愛媛県西予市宇和町河内９４	0894-66-0933
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
18	Ⅲ － 9	クラシス株式会社		916-0038	福井県鯖江市下河端町1701	0778-54-8400
13	Ⅲ － 10	株式会社ザイエンス		100-0005	東京都千代田区丸の内2丁目3番2号	03-3284-0501
14	Ⅲ － 15	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4丁目33番1号	045-521-6161
25	Ⅲ － 24	有限会社三ツ橋材木店		526-0059	滋賀県長浜市元浜町31-10	0749-62-0369
25	Ⅲ － 25	GREEN ROOM		522-0222	滋賀県彦根市川瀬馬場町２００	07-4928-9277
28	Ⅲ － 46	株式会社マルタニ		671-2533	兵庫県宍粟市山崎町須賀沢1008	0790-62-1035
26	Ⅲ － 86	有限会社八木商店		616-8362	京都府京都市右京区嵯峨五島町1-12	075-882-1560
13	Ⅲ － 90	日本製紙木材株式会社		101-8213	東京都千代田区神田駿河台4丁目6	03-6665-7500
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
18	Ⅳ － 9	クラシス株式会社		916-0038	福井県鯖江市下河端町1701	0778-54-8400
25	Ⅳ － 11	ポラテック西日本株式会社		520-3405	滋賀県甲賀市甲賀町隠岐2403-17	0748-88-6551
25	Ⅳ － 24	有限会社三ツ橋材木店		526-0059	滋賀県長浜市元浜町31-10	0749-62-0369
33	Ⅳ － 26	光プレカット		702-8011	岡山県岡山市南区郡2999番地	0862-67-2121
28	Ⅳ － 47	兵庫プレカット株式会社		671-2533	兵庫県宍粟市山崎町須賀沢881-13	0790-62-6550
27	Ⅳ － 54	株式会社 岡本銘木店		564-0001	大阪府吹田市岸部北5-32-1	06-6388-3411
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅴ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅴ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅴ．設計							○	○
27	Ⅴ － 1	パナソニックESアーキスケルトンデザイン株式会社		571-8686	大阪府門真市大字門真1048	06-6906-8519	○	
28	Ⅴ － 29	赤江一級建築設計事務所		670-0081	兵庫県姫路市田寺東2丁目20-15	0972-96-1594	○	
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							21	○	○
25	Ⅵ - 24	76521	有限会社三ツ橋材木店		526-0059	滋賀県長浜市元浜町31-10	0749-62-0369	○	
25	Ⅵ - 25	76297	GREEN ROOM		522-0222	滋賀県彦根市川瀬馬場町２００	07-4928-9277	○	
27	Ⅵ - 56	76846	アンビシャスマネジメント株式会社		557-0042	大阪府大阪市西成区岸里東1丁目19番4号	06-6655-0541	○	
28	Ⅵ - 57	78024	林建設株式会社		671-2244	兵庫県姫路市実法寺４３１－３	07-9266-2211	○	
27	Ⅵ - 58	77341	新栄建設株式会社		570-0021	大阪府守口市八雲東町１丁目１番４号	06-6996-5131	○	
25	Ⅵ - 59	76388	株式会社ダイワ住研		525-0044	滋賀県草津市上寺町609-2	07-7568-8090	○	
25	Ⅵ - 60	76464	西和ホーム株式会社		520-3022	滋賀県栗東市上鈎459番地8	07-7554-1008	○	
25	Ⅵ - 61	76465	西和不動産販売株式会社		520-3022	滋賀県栗東市上鈎459番地7	07-7554-0880	○	
26	Ⅵ - 62	76650	株式会社ハウスクリエイション		607-8146	京都府京都市山科区東野舞台町31番地5	07-5581-0303	○	
25	Ⅵ - 63	76443	岩佐建築		526-0013	滋賀県長浜市新庄寺町１１０－５	07-4963-2571	○	
25	Ⅵ - 65	76457	小椋工務店		522-0086	滋賀県彦根市後三条町４６４－１	07-4922-6753	○	
25	Ⅵ - 70	76528	有限会社宅壱堂		520-3016	滋賀県栗東市小野1007番地1	07-7554-3334		○
25	Ⅵ - 71	76304	アルコーブ工房		520-0846	滋賀県大津市富士見台２９－１０	077-533-2653	○	
25	Ⅵ - 72	76478	大塚工務店　株式会社		520-1142	滋賀県高島市鹿ヶ瀬１１５	07-4037-0125	○	
26	Ⅵ - 78	76656	株式会社フジタ工務店		620-0892	京都府福知山市字天田１９７－５	0773-22-6023	○	
27	Ⅵ - 79	77251	株式会社日都建設		590-0113	大阪府堺市南区晴美台２－４－４	072-291-2455	○	
27	Ⅵ - 85	77000	株式会社アーバンコキタ		570-0079	大阪府守口市金下町2丁目1番6号	06-6993-4510	○	
25	Ⅵ - 95	76440	株式会社木屋長工務店		527-0027	滋賀県東近江市栄町７番１号	0775-52-1771	○	
25	Ⅵ - 98		有限会社　杉山工務店		520-3047	滋賀県栗東市手原	077-554-8146		○
29	Ⅵ - 99		株式会社アイビーホーム		630-8036	奈良県奈良市五条畑1丁目17-21	0742-51-1490		○
25	Ⅵ - 100	83047	青木工務店株式会社		528-0235	滋賀県甲賀市土山町大野2118	0748-64-0313	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
25	Ⅵ － 24	76521	有限会社三ツ橋材木店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
25	Ⅵ － 25	76297	GREEN ROOM	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 56	76846	アンビシャスマネジメント株式会社	2 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
28	Ⅵ － 57	78024	林建設株式会社	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
27	Ⅵ － 58	77341	新栄建設株式会社	12 戸	11 戸	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	3 戸	3 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	3以下		○	○
25	Ⅵ － 59	76388	株式会社ダイワ住研	2 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
25	Ⅵ － 60	76464	西和ホーム株式会社	20 戸	20 戸	3 戸	30 戸	0 戸	1 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
25	Ⅵ － 61	76465	西和不動産販売株式会社	35 戸	30 戸	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	1 戸	2 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
26	Ⅵ － 62	76650	株式会社ハウスクリエイション	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
25	Ⅵ － 63	76443	岩佐建築	3 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
25	Ⅵ － 65	76457	小椋工務店	3 戸	3 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
25	Ⅵ － 70	76528	有限会社宅壱堂	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
25	Ⅵ － 71	76304	アルコーブ工房	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
25	Ⅵ － 72	76478	大塚工務店 株式会社	2 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
26	Ⅵ － 78	76656	株式会社フジタ工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
27	Ⅵ － 79	77251	株式会社日都建設	6 戸	6 戸	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
27	Ⅵ － 85	77000	株式会社アーバンコキタ	13 戸	12 戸	10 戸	10 戸	0 戸	0 戸	7 戸	5 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	4以上		○	○
25	Ⅵ － 95	76440	株式会社木屋長工務店	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
25	Ⅵ － 98		有限会社 杉山工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
29	Ⅵ － 99		株式会社アイビーホーム	10 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
25	Ⅵ － 100	83047	青木工務店株式会社	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

<グループ構成員記入用リスト>Ⅶ. 木材を扱わない流通

<様式 2-2・Ⅶ>

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
27	Ⅶ － 22	パナソニックリビング近畿株式会社		554-0024	大阪府大阪市此花区島屋6-2-82	06-6465-6318
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
27	Ⅷ － 1	パナソニックESアーキスケルトンデザイン株式会社		571-8686	大阪府門真市大字門真1048	06-6906-8519
13	Ⅷ － 23	ハウスプラス住宅保証株式会社		108-0014	東京都港区芝5丁目33番7号　徳栄ビル本館4階	03-5962-3800
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 温もりを感じる家	（地域型住宅供給対象地域） 近畿2府4県（大阪・兵庫・京都・滋賀・奈良・和歌山）、及び隣接県（三重県、福井県、岡山、岐阜県）
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） 快適で安心な自慢の住まいを創る会	（結成年） 2018　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	－－	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・安心で災害に強い家にする為に、主要構造部の接合部は金具接合（ピン接合含む）を推奨する。 　また日本建築の歴史と伝統を守る為、木造住宅の真骨頂でもある手きざみも対象とし、木造住宅の技術向上を維持・発展させる ・高度省エネ型は、一次エネルギーの削減にとどまらず、太陽光・蓄電池を含め、エネルギーの地産地消を目指す。また可能な限り耐震等級2を推奨し、省エネ性能＋耐震の快適・安心住宅に発展させる。次世代のIoT・AIに対応すべく可能な限りHEMSを設置する ・長寿命型は「耐震等級2」を満たし、可能な限り「耐震等級3」を推奨する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・活動のメインである滋賀エリアは、かなり低温地域でもあるため、ヒートショック対策をするべく断熱性能の向上を推奨する ・積雪エリアが多く、また近年のゲリラ豪雨の対策として、雨水計画は通常以上の設置を推奨する ・活動の中心の滋賀エリアにおいては、敷地面積が広く、比較的高い建物がないため、高度省エネ型、長寿命型ともに省エネルギー化を目指し可能な限り太陽光発電の設置を推奨する	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・供給エリアは近畿全体にはなるが、滋賀は琵琶湖、京都は寺・神社（国宝）など特徴があるので、そのイメージを考慮する ・省エネ性を確保しながら、地域性を損なわず新旧の建物を融合させた、環境にやさしい材料を使用した住宅を目指す。 　また地域の温暖化を防ぐ為、可能な限り敷地内に植樹し緑化対策し、ヒートアイランド現象の防止を目指す	◎
④ ①～③の背景	・今後、近畿エリアは南海トラフ地震があると予想されております。これからは耐震は安心な住宅の第一歩と理解してもらう ・地球温暖化が進むなか、ゲリラ豪雨も多発、原因の一つにヒートアイランド現象も言われておりますので、家づくりで可能な限り、 　環境貢献として緑地対策が必要になります。 ・高齢化が進む中、住宅（建物）内ヒートショックでの死亡が絶えません。安心な住宅の供給が不可欠になります	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・各種認定取得のために、施主様の要望・デザイン・住み易さを損なわない提案にする ・補助金がなくても、施主様へ耐振性・断熱性を提案できる様にする ・グループ名でもある、快適・安心、自慢できる家で、実際に住んだ後に良さが伝わる家創りを目指す	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・主要構造においては、地域性をふまえた木部材標準仕様を設定する	○
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・断熱材、建具、フロア材、外壁材などの標準仕様を設定し、講習会などで利用の促進を行う。使用建材を統一の推奨し、コスト削減などでも検討をすすめる。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・グループ標準プラン構造を設定し、仕様を決める、また構成員による会議（打合せ）を行い、地域性を踏まえた断熱及び設備の最低基準となる仕様を定める。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・建材・資材事で共同化が可能かの吟味を行い、必要に応じて事務局が中心となり、 　構成員と意見交換しながら調達の共同化をすすめる。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・グループ構成員での情報交換を実施し、資材の共同購入などの検討をすすめる	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・生産の合理化に向け、地域型住宅へ水平展開していく場として、年に1回会議を開催を計画し、地域での課題抽出できる体制にて実施する。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：・事務局は生産性の合理化等に向けた会議に際し、他地域や他グループの事例を紹介すると共に、会議結果を構成員に周知する。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：・グループ標準プランに対し施工基準をもとに、施工要領書を作成する ・仕様変更・改善点がある場合は、事務局より情報発信にて徹底を図る	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：グループでの標準（最低）の自主検査ルールを設定し、活用を徹底する	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：・標準プランに準じる建物には、標準価格を設定し、同じ様なプランにおいて、 　グループ内で大きな価格差が出ない様にしている	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：・完成保証制度を推奨する。 ・新築時から10年間の瑕疵保険を延長する制度を活用し 　20年間の瑕疵保険をかける事を推奨する。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：事務局は先行して週休2日制を導入しているので、グループ構成員に対し、健康確保、生活の充実に対し、情報提供や日露に応じ説明会を実施する	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：事務局が進めている、技能の有資格者に対しての割増し手当などを推奨する	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：事務局に社会保険労務士の有資格者が在籍しており、構成員に対し加入推進、及び必要に応じて説明会などを実施する	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：事務局内に安全衛生管理者を有しており、事務局が中心となり安全教育、健康確保のための案内などを実施する	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		・事務局がすでに実施している、年間休日カレンダーの作成をグループ内に浸透させ、また共有する事で休みやすい体制を創る ・グループ標準プランでの建築に取組む場合は、事務局が積極的に指導にあたる			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 温もりを感じる家	（地域型住宅供給対象地域） 近畿2府4県（大阪・兵庫・京都・滋賀・奈良・和歌山）、及び隣接県（三重県、福井県、岡山、岐阜県）
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 快適で安心な自慢の住まいを創る会	（結成年） 2018　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴情報の蓄積は、第三者機関でもある住宅履歴登録サービス機関を活用し、施主との除法共有化を図る。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関は、パナソニック株式会社のリビングベルを活用を基本とする	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関の住宅履歴管理ｻｰﾋﾞｽを活用し、建築図面や部材仕様を登録し、都度情報の確認が出来る様にする。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：共通の維持管理計画書を策定し、活用する。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：引渡し後20年間の維持管理計画を策定し、定期点検を実施し必要があれば補修する（引渡しから5年毎に20年を目処とする）	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関の住宅履歴情報サービスに点検・補修実施の登録し、都度内容が確認出来る様にす	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：・日常の設備清掃とお手入れ点検についてご説明 ・引渡し時に、お施主様に対してメンテナンス説明資料などをお渡ししてご説明	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：・OB施主様向けのイベント等で・お手入れ説明、床材など補修講習について、DIY体験会を実施する	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：・水廻り設備の入替え、省エネ機器の導入など、リフォーム相談会を実施する	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：・住宅瑕疵担保保険法人など第三者による住宅診断・定期点検についての講習会を開催し、維持管理の対応向上を図ります	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：・施主への季刊誌（DM）などの発信で、維持管理など情報提供も合わせて実施する	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：・第三者機関の完成保証制度の活用を推奨する	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：・住宅瑕疵保険法人の協力を得て、具体的な過去事例の研修会を行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			・住宅の延長保証保険の提案・説明会を実施する ・住宅メンテナンス、劣化による交換が必要になった機器などについて、わかりやすく商品案内・費用などを提案する			○

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：・認定住宅良さをアピールできる施主様向けパンフレットやHPを啓蒙活動に使用する ・認定住宅の仕様について、内部・外部講師などを活用し未経験工務店への研修会実施	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・認定住宅の設計・施工基準、または省エネ技術講習などに即した施工・管理を基準とする	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：・今後5箇年計画として、長期優良住宅100%の目標に向け、研修会などで認定住宅のや、国策・税制などのメリット説明を内部・外部講師による訴求する	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：・合理化実績の内容を共有化と各地域で水平展開する	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　3		今年度の参加目標人数　10	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　0		今年度の参加目標人数　5	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：既に受講した構成員のコメントを事例として、グループ内に受講への参画を促す。また事務局より各地の講習開催予定については発信する	◎
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容：	
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			国策を活用するに当たり、補助金獲得目的が全面にでるケールが想定されます。施工事業者へは認定基準をクリアと同じで、従来よりの施主様が望む、快適な暮らしを提供できる様に説明会などを通じ徹底する。			○

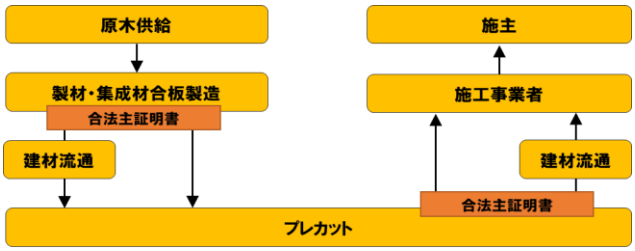
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）温もりを感じる家	（地域型住宅供給対象地域）近畿2府4県（大阪・兵庫・京都・滋賀・奈良・和歌山）、及び隣接県（三重県、福井県、岡山、岐阜県）
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）快適で安心な自慢の住まいを創る会	（結成年）2018 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	--	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	・主要構造部の過半に、地域材を使用する 地域材は、国内、国外を含みますが、合法木材証明制度を利用する	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：主要構造材の過半に地域材を使用にしており、施工事業者への進捗調査をする事で需給予想を図っている	○
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：「和のすまいのすすめ」を地域毎の勉強会等で情報共有し、地域の伝統的な素材の活用を啓蒙する	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：「和のすまいのすすめ」を地域毎の勉強会等で情報共有し、地域の伝統的な意匠の活用を啓蒙する	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：「和のすまいのすすめ」を地域毎で勉強会等で情報共有し、地域の伝統的なデザインについて考える時間を設ける	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：古くからの町並みを継承し、現代のデザインとアレンジして新しいものを創作する	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地域の町並みを乱さないよう配慮し、勾配屋根の高さをそろえたり、外装材の色味や材質も町並みになじむものを選定する	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：随所に和の様式を取り入れたデザインを配し、意匠設計をする	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		古民家などの地域毎の伝統的なデザインを参考にして、積極的に地域との交流を図る事で、グループと地域が一体化した取組みとして運用していく。様々な地域のグループ構成員全体で共有する事により、地域の枠を超えた良質な地域型住宅普及への取り組みを行う。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	施工事業者において、各種イベントを実施する際、東日本震災の復興に対する募金を募り、復興財団へ寄付を行う。 また事務所受付にも、可能な限り募金箱の設置を推奨する	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	施工事業者において、各種イベントを実施する際、熊本地震の復興に対する募金を募り、復興財団へ寄付を行う。 また事務所受付にも、可能な限り募金箱の設置を推奨する	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 温もりを感じる家	（地域型住宅供給対象地域） 近畿2府4県（大阪・兵庫・京都・滋賀・奈良・和歌山）、及び隣接県（三重県、福井県、岡山、岐阜県）
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 快適で安心な自慢の住まいを創る会	（結成年） 2018 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

【共通事項】
・南海トラフト地震の対策として耐震等級が高く、またエネルギーの地産地消のできる住宅を目指す
・高度省エネ型についても、可能な限り長期優良住宅の認定取得を推奨する
　グループとしては、更に先のLCCM住宅を視野に入れた取組を目指す
・次世代住宅IoT・AIに対応し、エネルギー制御・見える化、効率化の為、全棟HEMSを標準化とする
・一次エネルギー削減にくわえ、施主様がわかりやすく満足していただける光熱費削減（ゼロ）を目指す
・入居後に施主様が満足していただく事で、近隣・知人への「自慢できる住まい」で省エネ住宅の普及を目指す

【高度省エネ型（認定低炭素住宅）】
・エネルギー損失が大きい開口部性能を強化するため、樹脂サッシの採用を推奨し、断熱性能を確保する
　また、省エネ設備機器の採用により認定低炭素住宅基準の性能を目指す
・一次エネルギー削減量は、断熱性能向上、省エネ機器導入で、ZEH基準の▲20%削減を目指す
・一般住宅との比較で、一次エネルギー消費量計算結果を元に光熱費シミュレーションを行い、
　省エネ性能を分かりやすく、施主様が理解出来る様な資料を提供する。
・敷地条件や、景観条例などが損なわれない場合は、太陽光発電システムの設置を推奨する

【高度省エネ型（ゼロエネルギー住宅）】
・エネルギー損失が大きい開口部性能を強化するため、樹脂サッシの採用を推奨し、断熱性能を確保する
　また、省エネ設備機器の採用により太陽光発電に頼り過ぎない、快適な自慢できるゼロエネルギー住宅を目指す
・ゼロエネ標準プランと、一般住宅との仕様の違い、建築コスト、ランニングコスト、快適性の違いなどの比較資料を作成する
　施主様にも説明がしやすくし、良い点・悪い点などを明確に表記する
・一次エネルギー消費量計算結果を元に光熱費シミュレーションを行い、省エネ性能を分かりやすく理解出来る様に工夫する
　とといもに、お客様への省エネ住宅提案職の向上を図り、ゼロエネルギー住宅の普及に努める
・蓄電池を可能な限り提案し、エネルギーの地産地消を推奨する
・断熱性能の向上により、全部屋に省エネ区分（い）のエアコン設置を推奨し、エネルギー削減効果を向上させる
・2020年の新築戸建の過半数をZEHの目標に対し、グループでもゼロ・エネルギー住宅の推進をしていく
・耐振性向上を図る為、長期優良住宅の認定取得を推奨する。またLCCMの視野に入れながらゼロエネ住宅の提案をする
・補助金活用にとどまらず、ゼロエネ住宅にする事での、環境貢献、経済性メリットがある旨の普及を目指す

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。